

令和4年（2022年）12月

令和4年度（2022年度）全国学力・学習状況調査
（令和4年4月19日実施）

宝塚市の結果概要

自分を大切に 人を大切に
ふるさと宝塚を大切にするひとづくり

宝塚市教育委員会

本冊子は令和4年度全国学力・学習状況調査の結果概要を多くの方々にご覧いただき、今後の宝塚の教育をより良くしていくために活かしていくことを目的として作成しました。

もくじ

| | |
|--------------------------|----|
| 1. 調査の目的 | 1 |
| 2. 調査の概要 | 1 |
| 3. 宝塚市の状況 | 1 |
| 4. 質問紙調査結果より | 2 |
| 5. 教科に関する調査結果より | |
| 小学国語 | 6 |
| 小学算数 | 7 |
| 小学理科 | 8 |
| 中学国語 | 9 |
| 中学数学 | 10 |
| 中学理科 | 11 |
| 6. 宝塚市の児童生徒の学習と生活の充実のために | 12 |

1. 調査の目的

この調査は、文部科学省が次の3点を目的として実施しています。

- 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力・学習状況を把握・分析し、教育及び教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る
- 学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善に役立てる
- そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する

全国学力・学習状況調査は全ての学力を測るものではありませんが、調査で得られた結果から、教育行政及び学校現場が、今までの取組の成果と課題を把握し分析することで、今後の取組に活かしていきます。

2. 調査の概要

- (1) 本市の調査実施校数等 小学校6年生：23校 1,955人 中学校3年生：12校 1,592人
- (2) 調査内容
 - ア 質問紙調査 児童生徒用、学校用 2種類
 - イ 教科に関する調査 小学校：国語、算数、理科 中学校：国語、数学、理科

3. 宝塚市の状況

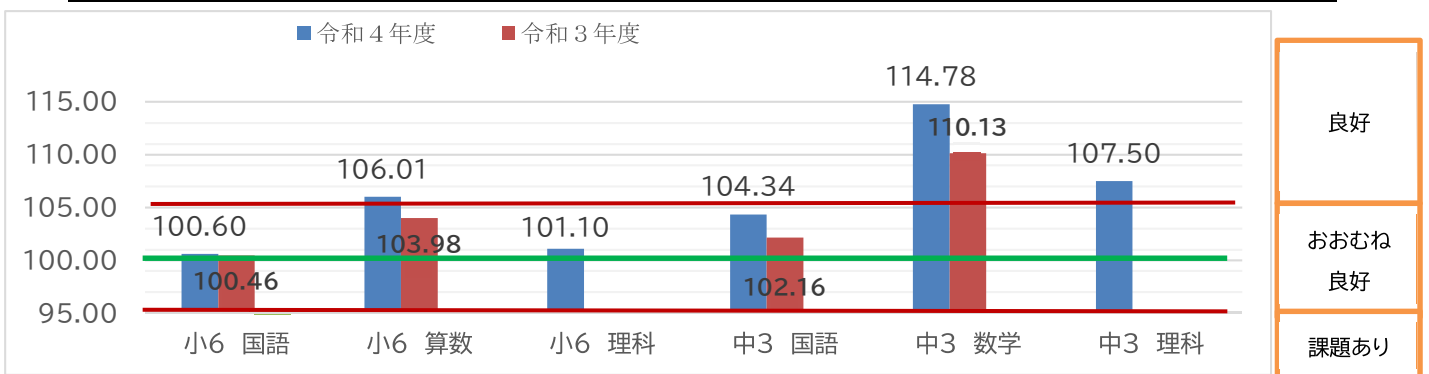
(1) 教科に関する調査結果

| 学年 | 教科 | 令和4年度 平均正答率 (%) | | | 【参考】令和3年度 平均正答率 (%) | | |
|------------|----|-----------------|------|------|---------------------|------|------|
| | | 宝塚市 | 兵庫県 | 全国 | 宝塚市 | 兵庫県 | 全国 |
| 小学校 6年生 | 国語 | 66.0 | 65.0 | 65.6 | 65.0 | 64.0 | 64.7 |
| | 算数 | 67.0 | 64.0 | 63.2 | 73.0 | 71.0 | 70.2 |
| | 理科 | 64.0 | 63.0 | 63.3 | — | — | — |
| 中学校 3年生 | 国語 | 72.0 | 69.0 | 69.0 | 66.0 | 64.0 | 64.6 |
| | 数学 | 59.0 | 53.0 | 51.4 | 63.0 | 58.0 | 57.2 |
| | 理科 | 53.0 | 49.0 | 49.3 | — | — | — |

(2) 全国平均と比較した宝塚市全体の傾向

※全国平均を100として比較し【95以下：課題あり 95～105：おおむね良好 105以上：良好】としたもの。

| 学年 | 教科 | 結果 | 学年 | 教科 | 結果 |
|----|----|--------|----|----|--------|
| 小6 | 国語 | おおむね良好 | 中3 | 国語 | おおむね良好 |
| | 算数 | 良好 | | 数学 | 良好 |
| | 理科 | おおむね良好 | | 理科 | 良好 |



4. 質問紙調査結果より

児童・生徒質問紙調査は、調査する学年の児童生徒を対象とした、学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査です。小・中学校ともに全75問の質問項目中から、「学習に対する関心等」、「規範意識・自己有用感等」、「生活習慣・学習習慣」、「各教科の調査時間の適切性」、「読書への関心等」、「ICTを用いた学習時間等」「授業改善に関する取組」の領域に係る項目を抽出しました。質問項目に「(重点施策○)」とあるものについては、「第2次宝塚市教育振興基本計画」で挙げられている重点施策と関連しているものです。

下表の数値は、それぞれ調査項目ごとの宝塚市と全国の回答結果の中から、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童生徒の割合(%)を示しています。

【国語への関心等】



「自己表現力向上事業」等の取組を通じて、子どもたちの表現力や国語への関心を、さらに伸ばしていきたい。

| 質問項目 | 小学6年生 | | 中学3年生 | |
|--|-------|------|-------|------|
| | 宝塚市 | 全国 | 宝塚市 | 全国 |
| 国語の勉強は好きですか | 57.4 | 59.2 | 60.2 | 61.9 |
| 国語の勉強は大切だと思いますか | 90.9 | 93.3 | 91.7 | 93.2 |
| 国語の授業の内容はよく分かりますか | 84.1 | 84.0 | 79.9 | 81.2 |
| 国語の授業で学習したことは将来社会に出たときに役立つと思いますか (重点施策3) | 90.0 | 91.8 | 86.4 | 89.7 |

【算数・数学への関心等】



新学習システム等を活用し、個々の児童生徒に対してきめ細かな指導をすすめていきたい。

| 質問項目 | 小学6年生 | | 中学3年生 | |
|---|-------|------|-------|------|
| | 宝塚市 | 全国 | 宝塚市 | 全国 |
| 算数・数学の勉強は好きですか | 62.9 | 62.5 | 61.7 | 58.1 |
| 算数・数学の勉強は大切だと思いますか | 93.6 | 94.2 | 88.0 | 86.6 |
| 算数・数学の授業の内容はよく分かりますか | 83.1 | 81.2 | 79.2 | 76.2 |
| 算数・数学の授業で学習したことは将来社会に出たときに役立つと思いますか (重点施策3) | 92.9 | 93.3 | 75.2 | 76.5 |

【理科への関心等】



普段の生活の中で授業で学んだことを活用できないか考えさせることも求められている。

| 質問項目 | 小学6年生 | | 中学3年生 | |
|--|-------|------|-------|------|
| | 宝塚市 | 全国 | 宝塚市 | 全国 |
| 理科の勉強は好きですか | 78.6 | 79.7 | 65.8 | 66.4 |
| 理科の勉強は大切だと思いますか | 84.3 | 86.5 | 76.6 | 76.8 |
| 理科の授業の内容はよく分かりますか | 86.7 | 88.5 | 75.0 | 75.2 |
| 理科の授業で学習したことは将来社会に出たときに役立つと思いますか (重点施策3) | 74.9 | 77.2 | 58.1 | 61.5 |

【各教科の調査時間の適切性】



小学校国語で時間配分がうまくできないことが、無解答率の高さにつながっていると考えられる。

| 質問項目 | 小学6年生 | | 中学3年生 | |
|---------------------|-------|------|-------|------|
| | 宝塚市 | 全国 | 宝塚市 | 全国 |
| 解答時間は十分でしたか (国語) | 56.9 | 66.0 | 82.1 | 84.9 |
| 解答時間は十分でしたか (算数・数学) | 83.8 | 83.4 | 70.8 | 71.0 |
| 解答時間は十分でしたか (理科) | 90.4 | 90.8 | 93.8 | 93.2 |

【規範意識・自己有用感等】



地域や社会への関心の低さはコロナ禍における行事・交流等の中止も原因の一つと考えられる。

| 質問項目 | 小学6年生 | | 中学3年生 | |
|--|-------|------|-------|------|
| | 宝塚市 | 全国 | 宝塚市 | 全国 |
| 人が困っているときは、進んで助けていますか | 83.4 | 88.9 | 85.8 | 88.4 |
| いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか（重点施策2） | 96.2 | 96.8 | 94.9 | 96.4 |
| 人の役に立つ人間になりたいと思いますか（重点施策5） | 94.3 | 95.1 | 95.6 | 95.0 |
| 自分には、よいところがあると思いますか（重点施策5） | 77.7 | 79.3 | 76.8 | 78.5 |
| 将来の夢や目標を持っていますか | 78.1 | 79.8 | 62.2 | 67.3 |
| 学校に行くのは楽しいと思いますか | 87.3 | 85.4 | 86.2 | 82.9 |
| 今住んでいる地域の行事に参加していますか（重点施策8） | 41.1 | 52.7 | 29.0 | 40.0 |
| 地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか（重点施策8） | 40.3 | 51.3 | 33.6 | 40.7 |

【生活習慣・学習習慣】



「重点施策8」を踏まえ、学校と家庭・地域が連携・協働でき、子どもを育てていく体制を機能的に発展させていきたい。

| 質問項目 | 小学6年生 | | 中学3年生 | |
|--------------------------------------|-------|------|-------|------|
| | 宝塚市 | 全国 | 宝塚市 | 全国 |
| 朝食を毎日食べていますか（重点施策8） | 94.1 | 94.4 | 91.7 | 91.9 |
| 毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか（重点施策8） | 77.8 | 81.5 | 76.9 | 79.9 |
| 毎日、同じくらいの時刻に起きていますか（重点施策8） | 88.7 | 90.4 | 88.9 | 92.2 |
| 家で自分で計画を立てて勉強をしていますか（学校の授業の予習や復習を含む） | 65.9 | 71.1 | 56.8 | 58.5 |

【読書への関心等】



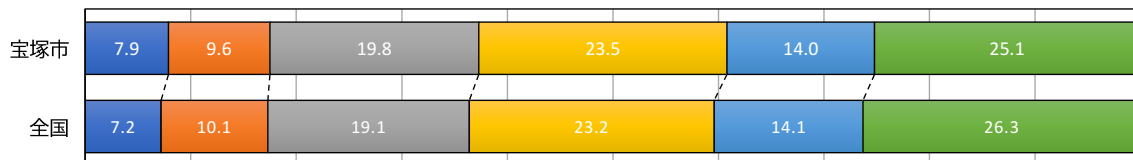
学校図書館にはない図書を市立図書館から貸し出しを受ける等の連携を行うことで、さらに児童生徒の学びの機会を広げていく。

| 質問項目 | 小学6年生 | | 中学3年生 | |
|-----------------|-------|------|-------|------|
| | 宝塚市 | 全国 | 宝塚市 | 全国 |
| 読書は好きですか（重点施策7） | 76.8 | 73.1 | 68.0 | 68.2 |

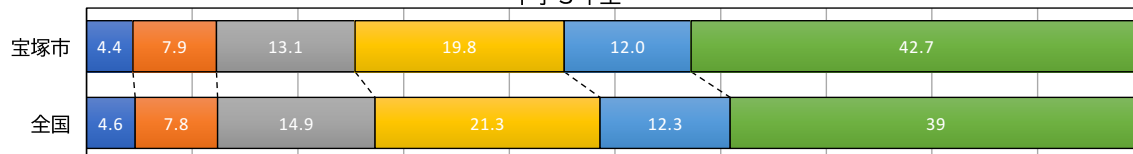
学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書を読みますか（教科書や参考書、マンガや雑誌は除く）（重点施策7）

- 1. 2時間以上
- 2. 1時間以上、2時間より少ない
- 3. 30時間以上、1時間より少ない
- 4. 10分以上、30分より少ない
- 5. 10分より少ない
- 6. 全くしない

小学6年生



中学3年生



【ICTを用いた学習時間等】

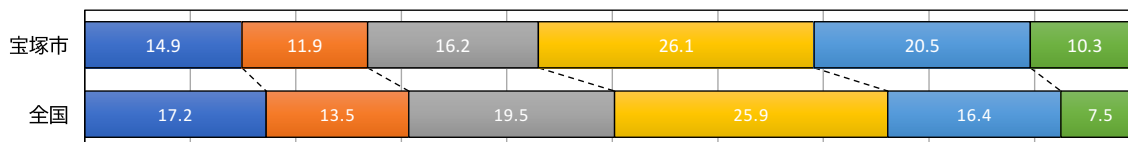


全国に比べて低いが、一方でゲームを4時間以上している児童も15%程度いる。家庭学習や読書の結果も併せて、子どもたちに規則正しい生活について考えさせていく必要がある。

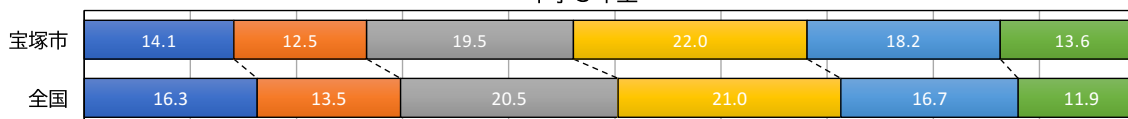
普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームを含む）をしますか

- 1. 4時間以上
- 2. 3時間以上、4時間より少ない
- 3. 2時間以上、3時間より少ない
- 4. 1時間以上、2時間より少ない
- 5. 1時間より少ない
- 6. 全くしない

小学6年生



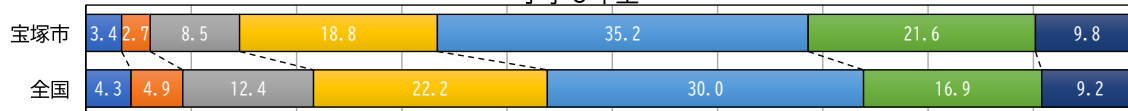
中学3年生



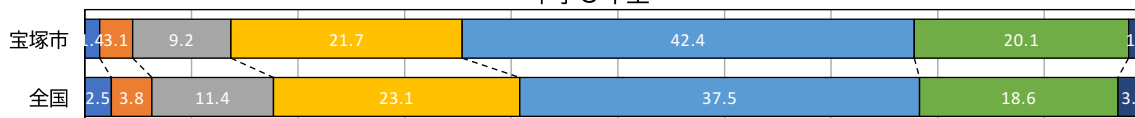
普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、スマートフォンやコンピュータなどのICT機器を、勉強のために使っていますか（重点施策6）

- 1. 3時間以上
- 2. 2時間以上、3時間より少ない
- 3. 1時間以上、2時間より少ない
- 4. 30分以上、1時間より少ない
- 5. 30分より少ない
- 6. 全く使っていない
- 7. ICT機器を持っていない

小学6年生



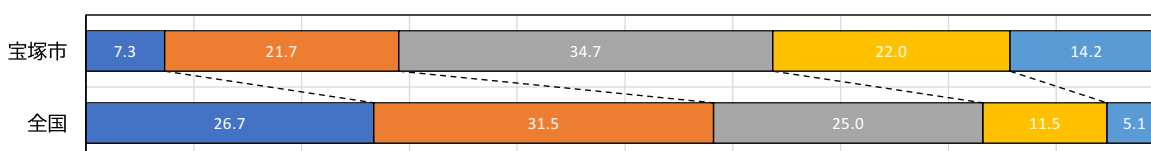
中学3年生



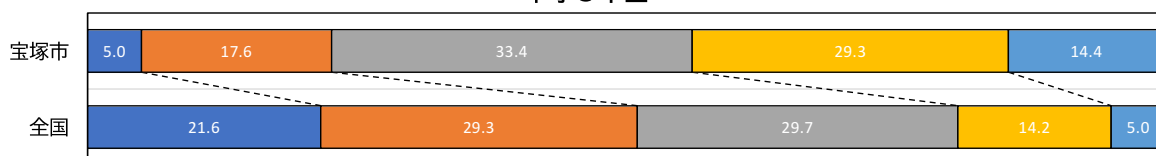
前学年までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか（重点施策6）

- 1. ほぼ毎日
- 2. 週3回以上
- 3. 週1回以上
- 4. 月1回以上
- 5. 月1回未満

小学6年生



中学3年生



【授業改善に関する取組状況】

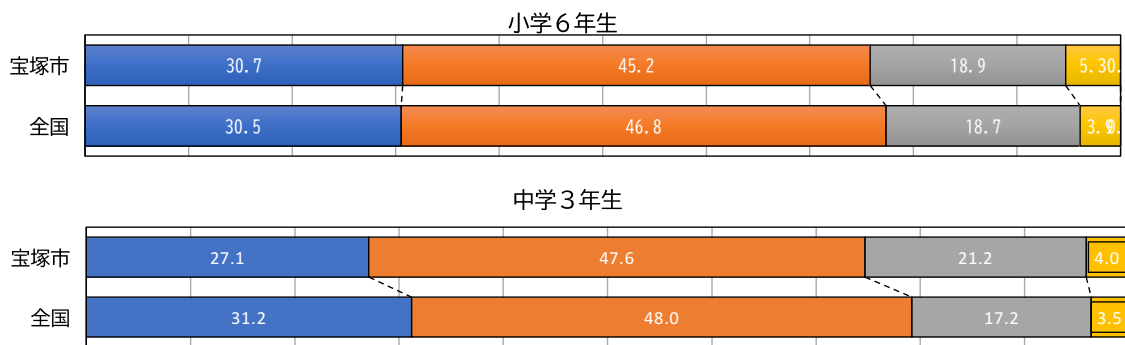


「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業づくりをさらに進めていく必要がある。

| 質問項目 | 小学6年生 | | 中学3年生 | |
|---|-------|------|-------|------|
| | 宝塚市 | 全国 | 宝塚市 | 全国 |
| 今までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか（重点施策3） | 64.6 | 65.4 | 61.4 | 63.3 |
| 学級の児童生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか（重点施策3） | 77.8 | 80.1 | 75.0 | 78.7 |

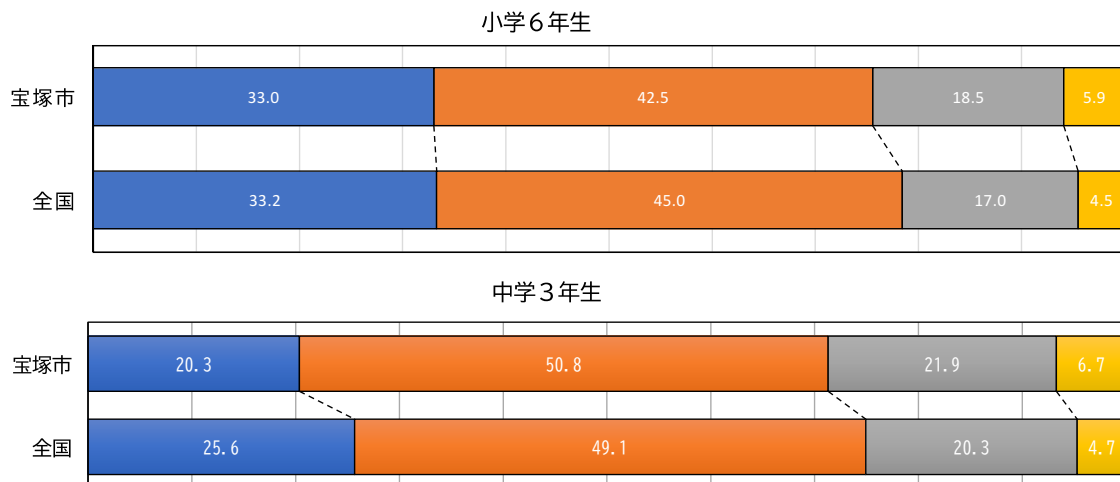
今までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか（重点施策3）

- 1. 当てはまる
- 2. どちらかといえば、当てはまる
- 3. どちらかといえば、当てはまらない
- 4. 当てはまらない



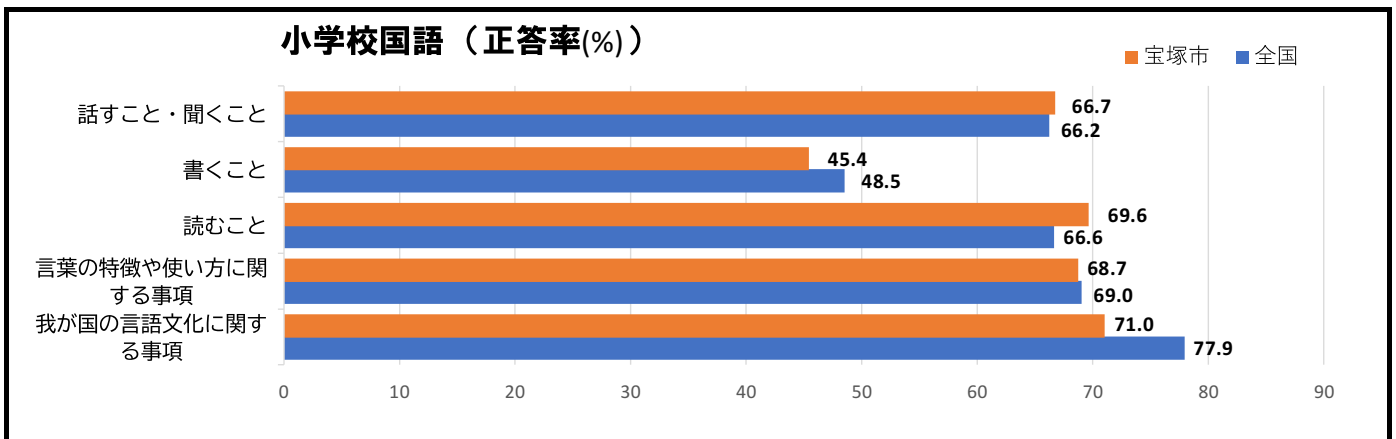
学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか（重点施策3）

- 1. 当てはまる
- 2. どちらかといえば、当てはまる
- 3. どちらかといえば、当てはまらない
- 4. 当てはまらない



5. 教科に関する調査結果より

(教科に関する調査結果について学習指導要領の領域別に正答率(%)を表しました。)



【宝塚市の傾向】

- ・「話すこと・聞くこと」と「読むこと」については、全国・兵庫県の平均値を上回っている。
- ・「書くこと」と「言葉の特徴や使い方に関する事項」「我が国の言語文化に関する事項」については、全国・兵庫県の平均値を下回っている。
- ・無解答率は全国と比べて高くなっている。

【よくできていること】

- ① 「読むこと」のうち、描写や叙述を基に、登場人物の相互関係や心情を捉えること。
- ② 「話すこと・聞くこと」のうち、必要なことを質問し、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの内容を捉えること。

【課題と学びのポイント】

- ① 漢字や仮名の大きさ、配列に注意して書くこと。

学びのポイント

行の中心に文字の中心をそろえて書く習慣を身につける。

- ➔ 案内状や礼状などを出すため、封筒やはがきに宛て名や住所などを書く。
- ➔ ポスターや新聞のタイトル、「今年の目標」などの掲示物の文字を、相手の読みやすさを考えて書く。

- ② 文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を推敲すること。

学びのポイント

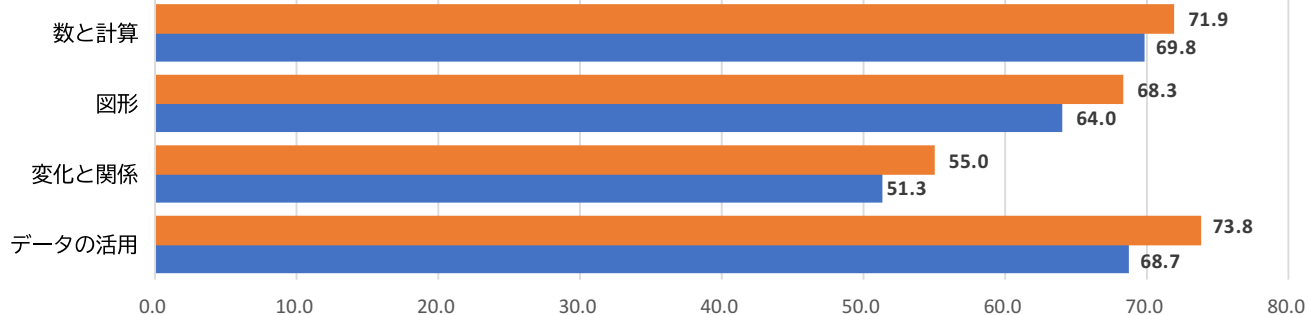
読み手にとって分かりやすい文章にしたり、自分の伝えたいことをより明確にしたりすることを意識し、書いた文章を推敲する習慣を身につける。

- ➔ ICTを活用し、文を書き加えたりコピーしたりすることができるなどの良さを生かし、いろいろな場面でも「書くこと」の機会を増やす。
- ➔ 「令和4年度全国学力・学習状況調査の結果を踏まえた【小学校】授業アイデア例③ (https://www.nier.go.jp/22chousakekkahoukoku/report/data/22plang_idea_03.pdf) 「六年生としてがんばりたいことを書こう」を参考にする。



小学校算数（正答率(%)）

■宝塚市 ■全国



【宝塚市の傾向】

- ・全領域において全国・兵庫県の平均値を上回っている。
- ・無解答率は全国と比べて低くなっている。

【よくできていること】

- ① 表の意味を理解し、全体と部分の関係に着目して、ある項目に当たる数を求めること。
- ② 図形を構成する要素に着目して、長方形の意味や性質、構成の仕方について理解すること。

【課題と学びのポイント】

- ① 目的に応じて数量の関係に着目し、数の処理の仕方を考察すること。

学びのポイント

数の大きさを見積もる必要があるときは、目的に応じて数を大きく見たり小さく見たりして、概算できるようにする。

- ➔ 実際の数の積を求めて比べるだけでなく、目的に応じて概算してみる。その際、目的に合った概数にするにはどの方法(切り上げ、切り捨て、四捨五入)が適切であるかを図を用いて結論づけてみる。

- ➔ 全国学力・学習状況調査 授業アイデア例 令和4年度 【小学校 算数】① (https://www.nier.go.jp/22chousakekkahoukoku/report/data/22pmath_idea_01.pdf) 「目的に合った値段の見積もりの仕方を考えよう」を参考にする。



- ② 基準量、比較量、割合の関係や、伴って変わる二つの数量の関係について考察すること。

学びのポイント

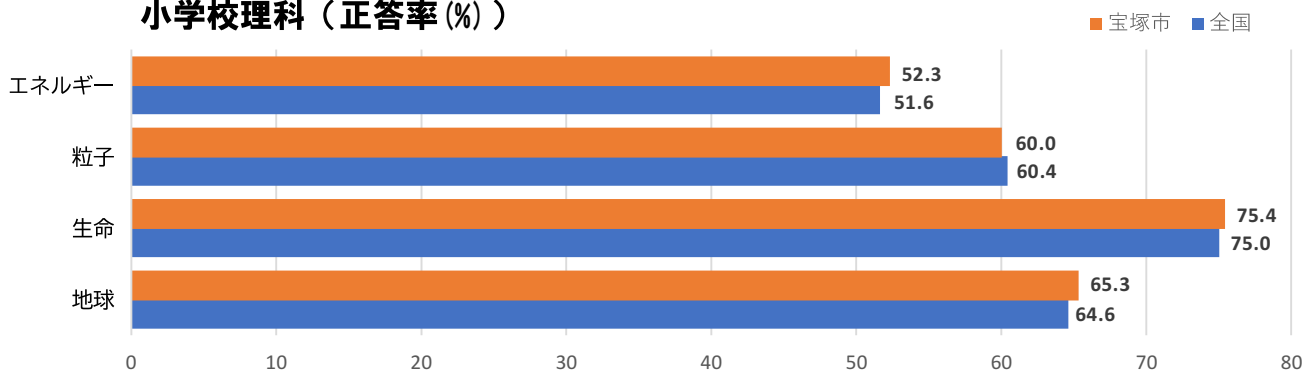
日常の具体的な場面に対応させながら割合について理解したり、数量が変わっても、割合が変わらない場合があることを理解する。

- ➔ 果汁の量の割合が、飲み物の濃さを表していることを理解し、果汁が含まれている飲み物を二つに等しく分けても、飲み物の濃さは変わらないという生活体験を想起する。

- ➔ 全国学力・学習状況調査 授業アイデア例 令和4年度 【小学校 算数】② (<https://www.nier.go.jp/jugyourei/r04/index.htm>) 「飲み物の量が変わったときに果汁の割合がどうなるかを考えよう」を参考にする。



小学校理科（正答率(%)）



【宝塚市の傾向】

- ・「粒子」以外の領域においては、全国・兵庫県の平均値を上回っている。
- ・知識について問われる問題の誤答・無解答が多い。

【よくできていること】

- ① 実験や観察等の結果から、自分の考えをもつこと。
- ② 実験や観察等の結果に対して、多角的な視点で分析すること。

【課題と学びのポイント】

- ① 実験器具の名称や操作の意味などを正しく理解し、適切に使用すること。

学びのポイント

器具の操作の手順だけでなく、器具を使用する目的や操作の意味を捉えることができるようにする。

- ➔ 実験や観察で用いる器具や機器について正しい知識を持ち、正しい扱い方を身に付け、正確に実験や観察に取り組めるようにする。また、適切な方法で記録がとれるようにする。
- ➔ 平成30年度全国学力・学習状況調査の結果を踏まえた【小学校】授業アイデア例 (https://www.nier.go.jp/jugyourei/h30/data/18idea-psci_04.pdf) 「水に溶けた食塩やミョウバンを取り出すことができるのだろうか」を参考にする。



- ② これまでに学習したことを生かして、仮説を立て、根拠を見出すこと。

学びのポイント

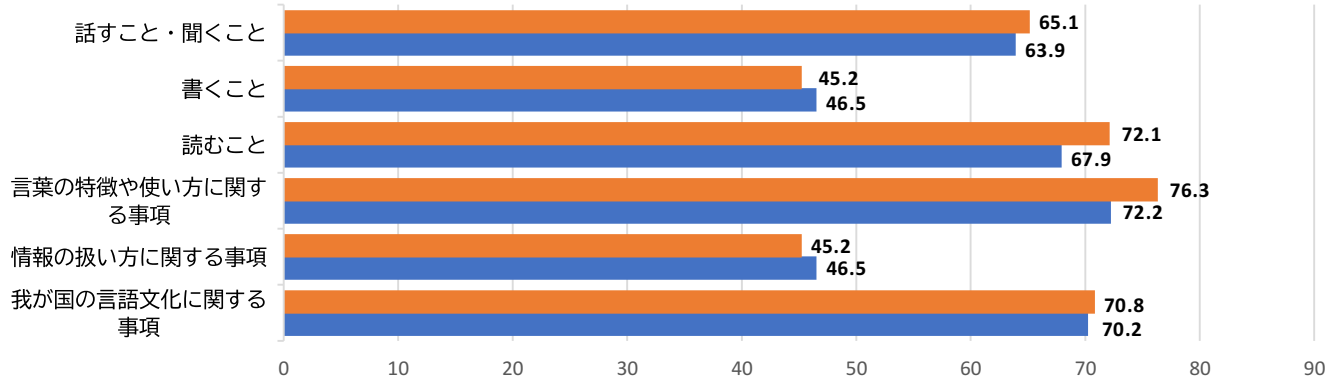
すでに学習している内容と関連づけて、実験等を分析・解釈し、解決の道筋を構想できるようにする。

- ➔ 実験の仮説を立てる際、これまでの学習や生活経験から、要因や根拠を見出すことができるようにする。また、結果を考察する際に、仮説との差異点や共通点から、新たな課題を見出すことができるようにする。
- ➔ 平成30年度全国学力・学習状況調査の結果を踏まえた【小学校】授業アイデア例 (https://www.nier.go.jp/jugyourei/h30/data/18idea-psci_05.pdf) 「これまで学習したことを生かして、どのようなものがつくれるのだろうか」を参考にする。



中学校国語（正答率(%)）

■ 宝塚市 ■ 全国



【宝塚市の傾向】

- ・「書くこと」と「情報の扱い方に関する事項」の領域は全国平均をわずかに下回っている。それ以外の領域はいずれも全国・兵庫県の平均値を上回っている。
- ・無解答率は全国と比べて低くなっている。

【よくできていること】

- ① 「言葉の特徴や使い方に関する事項」のうち、表現の技法について理解すること。
- ② 「読むこと」のうち、場面の展開や登場人物の心情の変化などについて、描写を基に捉えること。

【課題と学びのポイント】

- ① 自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にして書くこと。

学びのポイント

自分の考えが確かな事実や事柄に基づいたものであるかを確認し、その上で、根拠を文章の中に記述する必要があることを理解して書いてみる。

- ➔ 書いた文章をもとに、プレゼンテーションなどの形で発表したり、互いに読み合ったりしながら感想や評価をもらうことで、伝えることの楽しさを味わう。
- ➔ 令和4年度全国学力・学習状況調査の結果を踏まえた【中学校】授業アイデア例② (https://www.nier.go.jp/22chousakekkahoukoku/report/data/22mlang_idea_02.pdf) 「考えの根拠が明確になるように情報を引用して書く」を参考にする。



- ② 行書の特徴を理解すること。

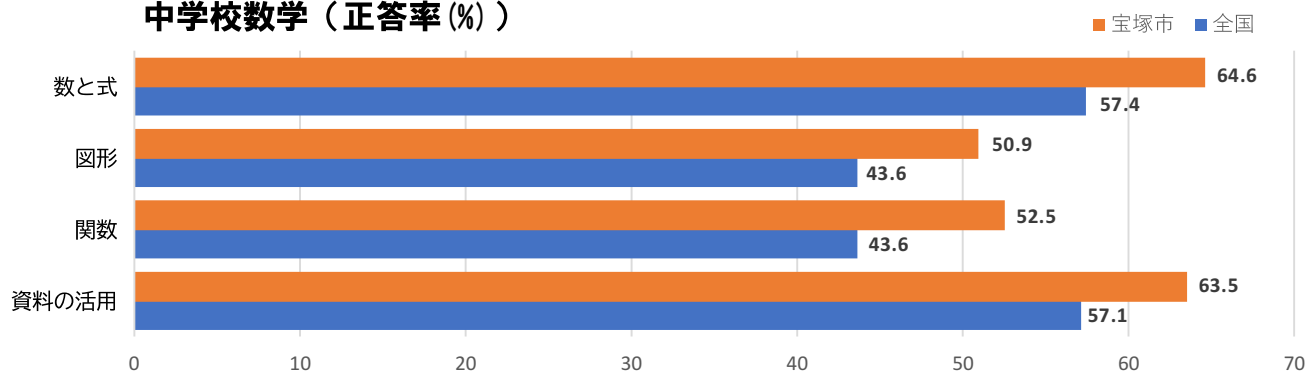
学びのポイント

行書で書く際には、点や画の形が丸みを帯びる場合があること、点や画の方向及び止め・はね・払いの形が変わる場合があること、点や画が連続したり省略されたりする場合があること、筆順が変わる場合があることなどといった特徴があることを理解する。

- ➔ 同じ文字を楷書で書いたものと行書で書いたものとを比較したり、行書の特徴が書いた文字のどの部分に表れているのか確かめたりしてみる。
- ➔ 令和4年度全国学力・学習状況調査の結果を踏まえた【中学校】授業アイデア例④ (https://www.nier.go.jp/22chousakekkahoukoku/report/data/22mlang_idea_04.pdf) 「楷書の学習を踏まえ、行書の特徴を理解して書く」を参考にする。



中学校数学（正答率（%））



【宝塚市の傾向】

- ・全領域において全国・兵庫県の平均値を大きく上回っている。
- ・無解答率は全国と比べて低い。

【よくできていること】

- ① 全領域において、基礎・基本の知識を理解すること。
- ② 箱ひげ図から分布の特徴を読み取ること。

【課題と学びのポイント】

- ① 筋道を立てて考え、事柄が成り立つ理由を説明すること。

学びのポイント

与えられた条件を整理したり、着目すべき性質や関係を見だし、事柄が成り立つ理由を筋道を立てて考え、その理由を数学的に説明する活動を充実させる。

- ➔ 「『差が4である2つの偶数の和は、4の倍数になる』ことから、他にはどのような2つの偶数であれば、その和が4の倍数となるか」といった問題を説明する活動を取り入れる。
- ➔ 平成29年度全国学力・学習状況調査の結果を踏まえた【中学校】授業アイデア例 (https://www.nier.go.jp/jugyourei/h29/pdf/17idea-mmath_02.pdf) 「条件を保ったまま図形の形を変えて、変わらない性質を見いだそう」を参考にする。



- ② 事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明すること。

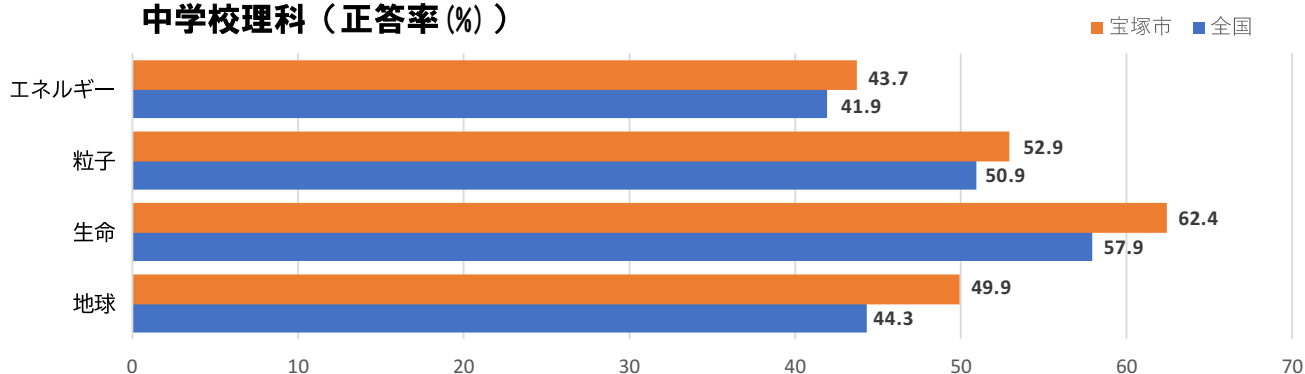
学びのポイント

数に関する事象について文字を用いて処理した結果を読み取り、問題解決の方法を説明できるようにする。

- ➔ 数当てゲームなどで、最初に決めた数を当てる方法について、文字を用いて処理した式から読み取り、それに基づいて、問題解決の方法を説明する活動を取り入れる。
- ➔ 平成28年度全国学力・学習状況調査の結果を踏まえた【中学校】授業アイデア例 (https://www.nier.go.jp/jugyourei/h28/data/16mmath_04.pdf) 「数当てゲームの秘密を探ろう」を参考にする。



中学校理科（正答率(%)）



【宝塚市の傾向】

- ・全領域において全国・兵庫県の平均値を上回っている。
- ・無解答率は全国と比べて高くなっている。

【よくできていること】

- ① 全領域において、基礎・基本の知識を理解すること。
- ② 知識及び技能を活用して、現象の原因を理解すること。

【課題と学びのポイント】

- ① 考察の妥当性が高まるような、実験を計画すること。

学びのポイント

考察の妥当性を高めるために、測定値の増やし方について、測定する範囲と刻み幅の視点から実験を計画する。

- ➔ ばねを押すときの力の大きさとはばねが縮む長さの関係を科学的に探究する学習場面において、力の働きに関する知識及び技能を活用し、実験を計画する。
- ➔ 平成30年度全国学力・学習状況調査の結果を踏まえた【中学校】授業アイデア例 (https://www.nier.go.jp/jugyourei/h30/data/18idea-msci_02.pdf) 「先哲の考えを手掛かりに炎の明るさと炭素の関係を調べよう」を参考にする。



- ② 予想や仮説と異なる結果が出た場合でも、実験方法を振り返り、過程を考えること。

学びのポイント

生徒が問題を見出し、自ら進んで探求する活動を行い、規則性を見出したり、課題を解決したりするようにすることで、科学的に探究する意欲を高める。

- ➔ 動物が外界の刺激に反応している様子を観察し、その仕組みを感覚器官、神経系及び運動器官のつくりや働きなどと関連付けて理解する。
- ➔ 平成30年度全国学力・学習状況調査の結果を踏まえた【中学校】授業アイデア例 (https://www.nier.go.jp/jugyourei/h30/data/18idea-msci_01.pdf) 「テレプロンプターのモデルをつくり、光の道筋を探ろう」を参考にする。



6. 宝塚市の児童生徒の学習と生活の充実のために

自分を大切に 人を大切に ふるさと宝塚を大切に作る人づくり

本市では、教育の基本目標である「自分を大切に 人を大切に ふるさと宝塚を大切に作る人づくり」を達成するため「第2次宝塚市教育振興基本計画」を令和3年度(2021年度)に策定し、特に重要と考える8つの施策を「重点施策」として設定しています。

- 重点施策1 幼児期の教育・保育の質を高めます
- 重点施策2 子ども一人ひとりに寄り添った支援を行います
- 重点施策3 「魅力ある授業」「わかる授業」を展開します
- 重点施策4 子どもの健やかなからだづくりを応援します
- 重点施策5 子どもたち・教職員の人権意識を高めます
- 重点施策6 ICT環境を活用した教育を展開します
- 重点施策7 読書活動を推進します
- 重点施策8 学校・家庭・地域の連携を強めます



それぞれの詳しい内容は、「第2次宝塚市教育振興基本計画」(<https://www.city.takarazuka.hyogo.jp/kyoiku/kodomokeikaku/1008815.html>)に記載しています。

以上のような取組を通じて、本市の児童生徒の学習と生活を充実させていきます。そのためにも、学校・家庭・地域が一体となって取り組むことが不可欠です。

今後とも本市の教育にご理解とご協力をお願いします。

(参考) 全国学力・学習状況調査の問題や質問の内容は下記 URL にてご覧いただけます。
国立教育政策研究所 HP 教育課程研究センター「全国学力・学習状況調査」
(<https://www.nier.go.jp/kaihatsu/zenkokugakuryoku.html>)

